

齋賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

<< 食塩の取りすぎが夜間頻尿の原因か | TOP | 栄養ドリンク剤は血圧を上げる >>

2015年11月17日

降圧目標は120以下か？

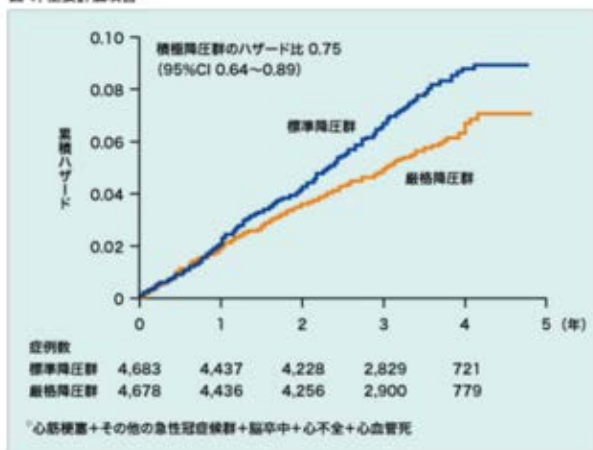
降圧目標は120以下か？



NEJMよりSPRINT試験の結果が掲載されました。インパクトのある雑誌ですので、その結果が世界中を駆け巡っています。報告によりますと、50歳以上で収縮期血圧が130~180、危険因子が1つ以上ある方の9361人が対象です。（しかしこの中には糖尿病患者は含まれていません。）目標を120以下の厳格管理群と、140以下の標準管理群の2つの群に分けて調べました。その結果は下記のグラフのように、120以下の厳格群の方が予後が良い結果です。しかも75歳以上の高齢者にもその事が当てはまりました。

グラフをMedical Tribuneより拝借

図1. 主要評価項目*



<< 2020年06月 >>

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

最近の記事

- (06/23) [新型コロナの無症状者の自然経過 ダイヤモンド・プリンセス号](#)
- (06/22) [航空母艦ルーズベルト号・新型コロナ](#)
- (06/19) [新型コロナにおけるマスクの重要性・WHOより](#)
- (06/16) [胆嚢ポリープ・文献より](#)
- (06/15) [胆嚢ポリープの予後・20年間経過観察](#)

最近のコメント

- [航空母艦ルーズベルト号・新型コロナ](#) by (06/23)
- [新型コロナにおけるマスクの重要性・WHOより](#) by (06/21)
- [新型コロナにおけるマスクの重要性・WHOより](#) by (06/21)
- [持続性心房細動のアブレーションの有効性について](#) by (06/12)
- [持続性心房細動のアブレーションの有効性について](#) by (06/10)

タグクラウド

カテゴリ

- [小児科](#) (193)
- [循環器](#) (201)
- [消化器・PPI](#) (120)
- [感染症・衛生](#) (125)
- [糖尿病](#) (110)
- [喘息・呼吸器・アレルギー](#) (84)
- [インフルエンザ](#) (99)
- [肝臓・肝炎](#) (60)
- [薬・抗生剤・サプリメント・栄養](#)

- 指導(45)
- 脳・神経・精神・睡眠障害(40)
- 整形外科・痛風・尿酸血症(29)
- ワクチン(32)
- 癌関係(10)
- 脂質異常(28)
- 甲状腺・副甲状腺(17)
- 婦人科(8)
- 泌尿器・腎臓・前立腺(31)
- 熱中症(7)
- 日記(17)
- その他(65)

過去ログ

- 2020年06月(11)
- 2020年05月(21)
- 2020年04月(18)
- 2020年03月(18)
- 2020年02月(18)
- 2020年01月(19)
- 2019年12月(14)
- 2019年11月(15)
- 2019年10月(18)
- 2019年09月(18)
- 2019年08月(14)
- 2019年07月(14)
- 2019年06月(16)
- 2019年05月(14)
- 2019年04月(18)
- 2019年03月(19)
- 2019年02月(19)
- 2019年01月(15)
- 2018年12月(16)
- 2018年11月(20)
- 2018年10月(20)
- 2018年09月(18)
- 2018年08月(24)
- 2018年07月(18)
- 2018年06月(18)
- 2018年05月(20)
- 2018年04月(19)
- 2018年03月(20)
- 2018年02月(14)
- 2017年12月(20)
- 2017年11月(17)
- 2017年10月(22)
- 2017年09月(18)
- 2017年08月(20)
- 2017年07月(23)
- 2017年06月(19)
- 2017年05月(19)
- 2017年04月(22)
- 2017年03月(20)
- 2017年02月(18)
- 2017年01月(21)
- 2016年12月(17)
- 2016年11月(25)

図2. 総死亡

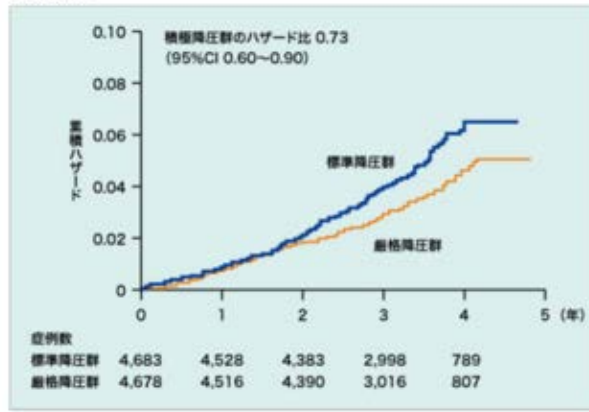
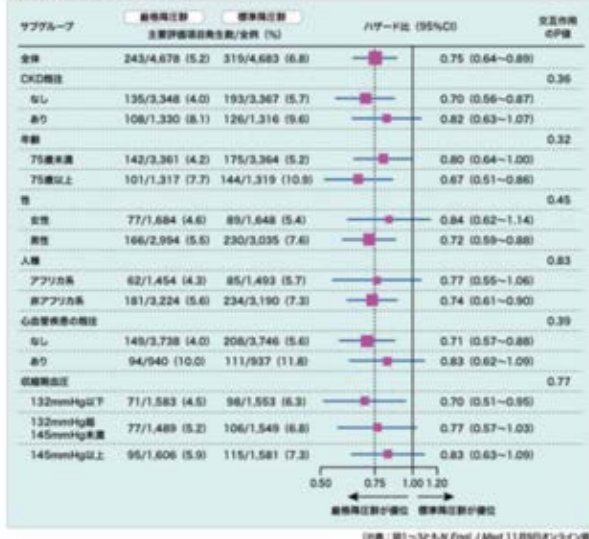
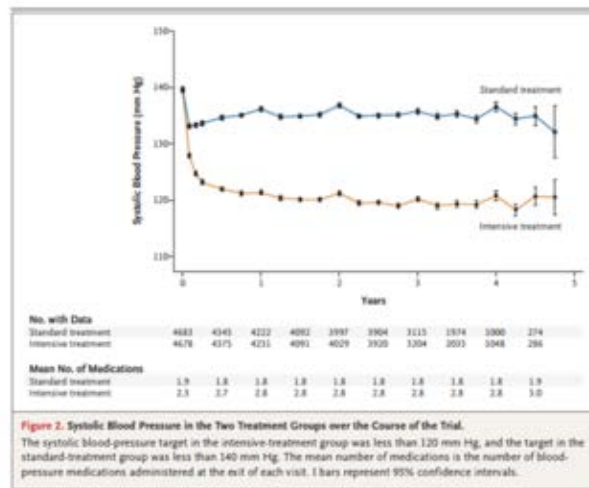


図3. サブグループ別にみた主要評価項目



論者はこの事から、今後はこの結果を受けてガイドラインも変更の必要がある、と強気な見解です。しかし、この結果に批判的な見解もすでに出てきています。

- 1) 問題の糖尿病患者を除外している。これがブラックホールである。
- 2) 厳格な方に腎機能の副反応がやや多いが、これは薬のためか、血圧低下による腎臓障害なのかが判明しない。
- 3) 厳格といっても、血圧が120以下にはなっていない。これは、120以下を目指していると副反応が多く出たか、又は患者の同意が得られなかった可能性もある。



- 4) 厳格な方は、薬の量が平均で2.7に対して標準は1.8と一剤の差がある。コストの面でも問題である。
- 5) 結局、厳格管理群の方が厳格に血圧を管理していたのだから、結果が良くなる傾向は当たり前

[2016年10月](#)(22)

[2016年09月](#)(21)

[2016年08月](#)(20)

[2016年07月](#)(26)

[2016年06月](#)(27)

[2016年05月](#)(24)

以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)
[RSS 2.0](#)

前だ。

早速、日本の学会からも見解が出ています。下記に掲載します。

私見)

高齢者は160以下ならよしとしていましたが、腎機能を注意して、更に血圧を下げる必要がありそうです。

しかし、そうは言っても、130を目標にしてはと、現段階では思っています。

(目標と現実とは天と地の差です。・・・そろそろボーナスの季節です。)

[Topics & 新着情報 | 日本高血圧学会.pdf](#)

[日本高血圧協会 | 高血圧Q&A.pdf](#)

0	0
---	---

 [ブックマーク](#)

【循環器の最新記事】

- ※ [持続性心房細動のアブレーションの有効性に...](#)
- ※ [オリーブオイルが心血管疾患の予防に](#)
- ※ [心不全の診断・BNPとProBNP](#)
- ※ [安定冠動脈疾患の初期治療法の比較](#)
- ※ [急性心不全に対する血管拡張薬の積極的治療...](#)

posted by 斎賀一 at 20:02 | [Comment\(0\)](#) | [循環器](#)

この記事へのコメント

コメントを書く

お名前:

メールアドレス:

ホームページアドレス:

コメント:

